

算数

(1) 次の計算の？に入る1けたの数字は何通りありますか。  
数字で答えなさい。

(1)

$$7? + 13 = 9A$$

(2) 次の問題の答えはどれですか。ア～ウからえらびなさい。

1, 2, 3, 4, 5, 6の6まいのカードで、2けたの数字を2組作ります。この2組の数字をひいた答えがもっとも小さくなる時はいくつですか。

- (ア) 5
- (イ) 9
- (ウ) 11

(2)

(3) 次の計算のせつめいについて正しいものはどれですか。  
ア～ウからえらびなさい。

$$192 + 263 =$$

- (ア) 100, 10, 1のかたまりが何こずつあるか調べてそれぞれをたす
- (イ) 100, 10, 1のかがまりが何こずつあるか調べてそれぞれをひく
- (ウ) 1 + 2, 9 + 6, 2 + 3の答えをたす

(3)



**算数**

(1) 3      (2) ア      (3) ア

(1)

十のくらのたし算は  $7 + 1$  ですが、  
 答えの十のくらは  $9$  になっています。

$$\begin{array}{r} 7 \ ? \leftarrow 7、8、9 \text{ が} \\ + \ 1 \ 3 \ \text{考えられる} \\ \hline 9 \ A \end{array}$$

なので一のくらの  $? + 3$  でくり上がらなくてははいけません。  
 くり上がるためには  $?$  には  $6$  より大きい数が入らなければなりません。

『 $6$  より大きい』というときは  $6$  はふくみません。

(2)

ひき算の答えを小さくするためには  
 2組の数をできるだけ近い数にしなけれ  
 ばはいけません。

AはBより1大きい数になる

$$\begin{array}{r} A \ 1 \\ - \ B \ 6 \\ \hline 5 \end{array}$$

また、十のくらをなくすためにはくり  
 下がりがひつようになります。  
 くり下がりを考えたときに数を小さくするためにはひかれる数が小さく、  
 ひく数が大きくなります。

よって、一のくらは  $1 - 6$  となります。十のくらのAとBの組み合わせは  $(3 \cdot 2)$ 、 $(4 \cdot 3)$ 、 $(5 \cdot 4)$  の3通りが考えられます。

(3)

くらを分けて考えると  $192$  は  $100$  が  $1$  こと  
 $10$  が  $9$  こと  $1$  が  $2$  ことなり、  
 $263$  は  $100$  が  $2$  こと  $10$  が  $6$  こと  $1$  が  $3$  ことなります。

$$\begin{array}{r} 1 \ 9 \ 2 \\ + \ 2 \ 6 \ 3 \\ \hline 4 \ 5 \ 5 \\ \uparrow \ \uparrow \ \uparrow \end{array}$$

よって、 $100$  は  $1 + 2 = 3$  こなので  $300$ 、  
 $10$  は  $9 + 6 = 15$  こなので  $150$ 、  
 $1$  は  $2 + 3 = 5$  こなので  $5$  となります。  
 答えは  $300 + 150 + 5 = 455$  となります。

$100$ 、 $10$ 、 $1$  のこ数を意味する

